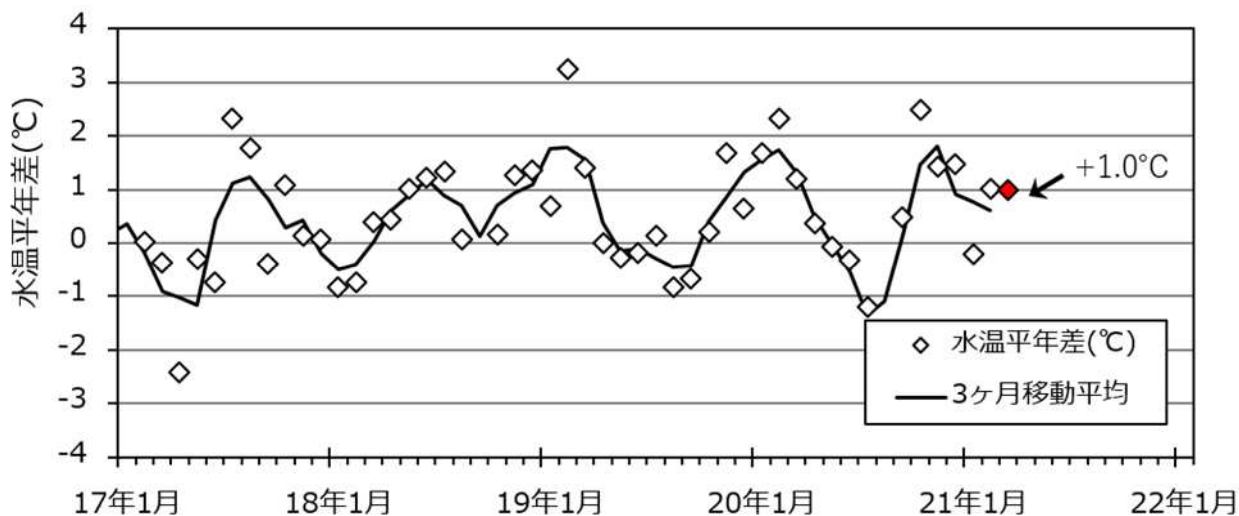


【水温の変動】

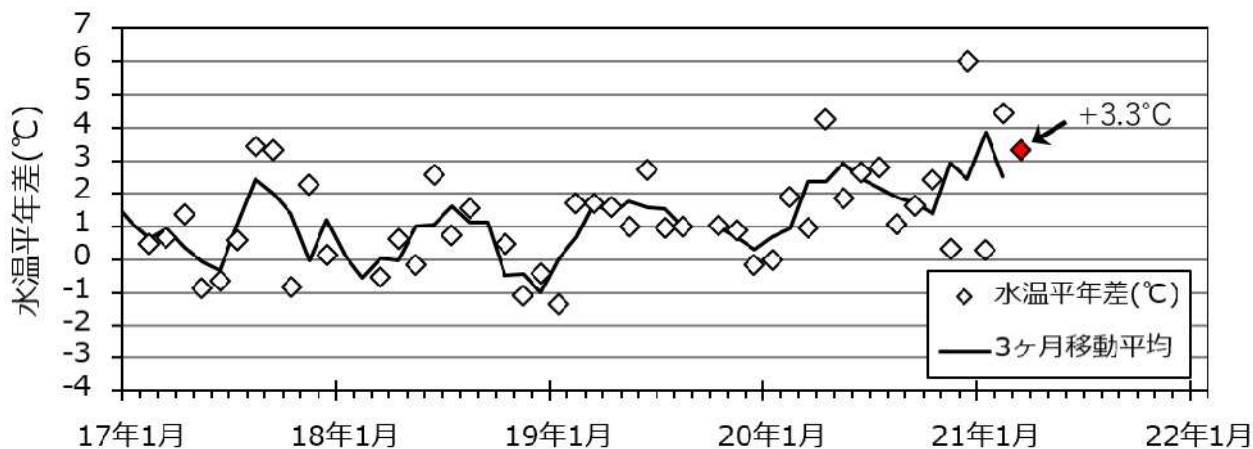
3月23, 24日に、調査船海幸丸により渥美外海の観測を実施しました。湾口部では平年差+1.0°Cでやや高め、沖合域では平年差+3.3°Cで極めて高めでした。

3月23日の人工衛星画像によると、黒潮は潮岬を大きく離岸して北緯31度付近まで南下した後東進し、その後、野島崎沖から八丈島の東を北上して房総半島沖へ流れています。黒潮の湾曲部は遠州灘沖から離れましたが、房総半島沖の黒潮から遠州灘沖に暖水が波及しています。

湾口部表層（A1）における水温平年差の変動



沖合域水深 200m（A4, A12, A19 の平均）における水温平年差の変動



※水温平年差は過去10年平均値との差

【渥美外海の海況】

渥美外海の水温は、表層で 12.8~18.6°C、水深 100m で 15.8~18.3°C となっています。水温は、沿岸域で低く、黒潮からの暖水波及が強い沖合域で高くなっています。また、鉛直断面図を見ると、A15~A19 にかけて等温線の傾きが大きく、東向きの強い流れがある模様です。

水温の水平分布図と水温、塩分、密度の鉛直断面図

